

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	867 図書館及び視聴覚センターの維持管理事業								
戦略プラン					担当部課 係名	教育局中央図書館 管理係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100502-11 図書館維持管理に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行			
						<input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令					事業体制	一部委託			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
市民の生涯学習の拠点である、中央図書館及び視聴覚センターを安全で快適に使用できるように、適切な維持管理を行う。					・施設・設備の維持管理業務委託等及び施設・設備修繕必要箇所の修繕工事等の施工等の実施				
評価									
事業計画					活動実績				
・アルス清掃及び施設設備管理業務 ・警備業務 ・植栽管理業務委託 ・アルス高圧ケーブル修繕工事 ・アルス分電盤修繕工事 ・アルス放送設備修繕工事 ・アルス冷温水ヘッダー差音調整弁制御盤変更修繕					・アルス清掃及び施設設備管理 ・警備業務 ・植栽管理業務委託 ・アルス高圧ケーブル修繕工事 ・アルス分電盤修繕工事 ・アルス放送設備修繕工事 ・アルス冷温水ヘッダー差音調整弁制御盤変更修繕 ・その他修繕 ・次年度に向け、エレベーター修繕工事の設計を実施				
成果					課題				
各修繕についてはほぼ計画通りに執行し、市民が安全で快適に使用できるよう適切な維持管理を行うことができた。					施設設備は老朽化が進んでおり、計画的な修繕が必要である。 特に蔵書の半数近くが所蔵されている電動棚に不具合が発生しているため、早急な対応が必要である。				
改善目標（R01年度にむけて）									
図書館及び視聴覚センターを利用者が安全に快適に使用できるよう維持管理し、費用対効果を考え修繕を進める。									
指標の推移									
1	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目				平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	32,954	32,961	44,296	0
	一般財源		(千円)	75,725	84,625	109,495	0
事業費計			(千円)	108,679	117,586	153,791	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.50	0.50		
		時間外勤務	(時間)	9.00	187.50		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	3,577	3,995		
事業コスト			(千円)	112,256	121,581		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 38,468千円（光熱水費、施設修繕料 等） ・役務費 1,317千円（通信運搬費 等） ・委託料 35,150千円（施設管理委託料、設計委託料） ・使用料及び賃借料 41,878千円（駐車場使用料、図書館情報システム賃借料 等） ・工事請負費 36,838千円（施設修繕工事） ・備品購入費 139千円（管理用備品 裁断機）
-------------	---

予算の方向性	理由	安全で快適な空間を維持するため、アルスエレベーター修繕工事及び電動書架修繕工事等を計上
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	868 読書推進事業									
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館				
総合戦略					係名	サービス係				
					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
年代に対応した事業を数多く開催することによって、読書活動の推進と図書館利用の推進を図るため。					・わくわくランド事業 こども読書週間にあわせ低年齢者向けの事業（おはなし会、パネルシアター等）を開催する。 ・ファーストブック講座 赤ちゃんと保護者が絵本を通じ、ふれあうことの楽しさを伝え、子育てに絵本を活用するきっかけを作る。					
評価										
事業計画					活動実績					
・わくわくランド事業 ・ファーストブック講座 ・出前講座					・ファーストブック講座 3月10日、17日 ・ぬいぐるみのおとまり会 1月25日～26日 ・世界のゲームで遊ぼう 11月11日、2月23日、3月17日 ・出前講座 8件 ・おはなしぶんぶん 月2回 ・ホームページ等による広報活動 随時実施					
成果					課題					
読書推進及び図書館利用促進活動ができた。					広報活動により利活用されるよう努める。					
改善目標（R01年度にむけて）										
引き続き読書推進及び図書館の利用促進を図るため、ホームページ等による広報を行い、関連事業参加者を増やす。										
指標の推移										
1	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
コストの推移								
項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度		
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)		
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0	
	県支出金		(千円)	0	0	0	0	
	地方債		(千円)	0	0	0	0	
	その他		(千円)	0	0	0	0	
	一般財源		(千円)	0	0	16	0	
事業費計			(千円)	0	0	16	0	
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.50	0.40			
		時間外勤務	(時間)	3.00	24.50			
		臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費			(千円)	3,562	2,884			
事業コスト			(千円)	3,562	2,884			
R01年度当初積算根拠	・ 講師謝礼 16,000円							
予算の方向性		理由						
維持								
方向性								
市民ニーズ			4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。				
市民ニーズと今後の見込み								
進捗状況			5	当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。				
事業が計画的に進んでいるか								
市の関与			2	今後も市が実施するほうがよい。				
行政が関与する必要性について								
優先度			2	継続して実施する必要がある。				
事業の優先度はどうか								

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	869 自動車図書館の運営事業									
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館				
総合戦略					係名	サービス係				
					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
市の広大な面積をカバーし図書館のある市中央部と周辺地区における地域間格差を減少させ、地域図書館としての役割の一部を担うため。					・市内47か所に設けたステーションに火曜日から金曜日に自動車図書館車2台を使って巡回し、貸出および返却等のサービスを行う。 各ステーションには2週間に1回の頻度で巡回する。					
評価										
事業計画					活動実績					
・市内47ステーションを2台の自動車図書館車で火～金曜日2週間に1度巡回 ・ステーションの見直しを行う。					・運行日数 167日 ・利用者人数 13,279人 ・利用実績を勘案し、ステーションの見直しを実施 ・土曜日に市役所ステーション巡回することを追加した。 ・H31年度日程表を作成した。 ・H31年度から試験的に午前中に1か所（九重小学校）巡回することとした。					
成果					課題					
図書館に来館することが難しい方へ図書館サービスを提供することができた。					利用状況と駐車場の状況を鑑み、適宜ステーションの見直しを図る必要がある。 自動車図書館車両の老朽化に伴い、更新の検討が必要。 H30年度は、車両故障が原因となる運休が多く発生した。					
改善目標（R01年度にむけて）										
広報により、各ステーションの利用者数を増やすとともに、ステーションの見直しを行い、サービスの充実化を図る。										
指標の推移										
1	指標名	貸出冊数 (冊)						活動指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0	550,000.0	0.0		
	実績	46,559.0	43,254.0	47,889.0	44,860.0	50,226.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

項目				平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	1,188	4,283	4,330	0
事業費計			(千円)	1,188	4,283	4,330	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	1.50	1.40		
		時間外勤務	(時間)	5.00	2.00		
	臨時職員等		(有無)	有	無		
人件費			(千円)	10,674	9,885		
事業コスト			(千円)	11,862	14,168		

R01 年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・ BM図書 4,330千円
-----------------	--

予算の方向性	理由	
維持		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	870 学校図書館支援事業									
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館				
総合戦略					係名	サービス係				
					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
子どもたちが集う魅力ある学校図書館づくりを支援するとともに、司書教諭、司書教諭補助員等をサポートし、子どもたちが学校や家庭で読書に親しむ機会及び学校図書館活動を充実にするため。					・学校訪問ブックトーク事業 ・団体貸出し(調べ学習の支援・学級文庫支援) ・ジュニア図書館員受入れ ・社会科見学・職場体験学習受入れ ・司書教諭及び司書教諭補助員等の研修実施					
評価										
事業計画					活動実績					
・団体貸出し ・職場体験学習 ・ジュニア図書館員 ・学校訪問ブックトーク事業 ・社会科見学 ・司書教諭補助員研修会					・団体貸出し 201回 (12,392冊) ・職場体験学習 7校 (23人) ・ジュニア図書館員 51名 ・社会科見学 11校 ・インターン受入れ 2人 ・司書教諭補助員研修会 学校図書館研修講座 4月4日 86人参加 5月30日 86人参加					
成果					課題					
学校及び学校図書館と連携した事業を行い、社会教育及び学校図書館の質の向上に寄与した。					見学や職場体験には職員の付き添いが必須であり、受入数を増やしにくい。					
改善目標 (R01年度にむけて)										
引き続き学校図書館支援にあたり、学校図書館の研修指導等は学校や教育指導課との調整をする。 また、図書館で行っている支援事業の参加を推進する。										
指標の推移										
1	指標名	ブックトーク事業参加校 (校)						活動指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	44.0	44.0	44.0	44.0	44.0	0.0		
	実績	42.0	45.0	46.0	41.0	38.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

項目				平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	0	0	0	0
事業費計			(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.40	0.40		
		時間外勤務	(時間)	0.00	6.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	2,843	2,838		
事業コスト			(千円)	2,843	2,838		

予算の方向性	理由	
維持		

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	871 図書館ボランティア事業								
戦略プラン					担当部課 係名	教育局中央図書館 管理係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行			
						<input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令					事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
図書館事業の支援とボランティア自身の生涯学習の一環とし、ボランティア活動の機会を提供するとともに、図書館の事業拡大の一翼を担う。					・図書館のボランティアに登録し、図書館の支援や生涯学習の一環として、その知識・技能を無償で提供いただく(ボランティア)事業である。				
評価									
事業計画					活動実績				
4月～ 各9つのボランティアで活動開始					・4月～ おはなし会、地域文化、地域資料、修理、配架、音訳、点訳、国際文化サービス、児童サービスの9つのボランティアに分かれて活動 ・会員数 142名				
成果					課題				
市民協働により、図書館サービスを充実させることができた。					活動日の重複により、活動するための作業室の確保、調整が必要である。 また、新規登録者を増やしたい。 ボランティア間の連携強化のため、ボランティア連絡会の開催の検討が必要である。				
改善目標 (R01年度にむけて)									
ボランティア活動を円滑に進めるため、図書館とボランティア・ボランティアグループ同士の連携を強化する。									
指標の推移									
1	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
コストの推移								
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)		
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0	
	県支出金		(千円)	0	0	0	0	
	地方債		(千円)	0	0	0	0	
	その他		(千円)	0	0	0	0	
	一般財源		(千円)	32	38	56	0	
事業費計			(千円)	32	38	56	0	
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.25	0.25			
		時間外勤務	(時間)	0.00	1.00			
		臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費			(千円)	1,777	1,768			
事業コスト			(千円)	1,809	1,806			
R01年度当初積算根拠	・ ボランティア傷害保険料 350円×160人							
予算の方向性		理由						
維持								
方向性								
市民ニーズ			3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。				
市民ニーズと今後の見込み								
進捗状況			4	計画通りに進めることができた。				
事業が計画的に進んでいるか								
市の関与			2	今後も市が実施するほうがよい。				
行政が関与する必要性について								
優先度			2	継続して実施する必要がある。				
事業の優先度はどうか								

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	872 視聴覚教材機材の貸出事務（視聴覚ライブラリー）									
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館				
総合戦略					係名	管理係				
					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
つくば市内の学校、幼稚園、保育所等を対象とし、視聴覚ライブラリーとして、視聴覚教育への動機づけを図り、豊かな情操教育の推進を目的とする。					・旧視聴覚ライブラリーの16ミリフィルム・16ミリ映写機等の視聴覚教材・機材を年間を通して、市内学校、幼稚園、保育所等に貸し出す。					
評価										
事業計画					活動実績					
・視聴覚ライブラリーの16ミリフィルム等及び16ミリ映写機等の視聴覚教材・機材を貸し出す。					・視聴覚機材の貸出回数 16ミリ映写機5回、ビデオプロジェクター1回 ・視聴覚教材の貸出数 16ミリフィルム15本、ビデオテープ4本 ・視聴者数 326名					
成果					課題					
市内幼稚園等の情操教育及び交流の機会提供の一助となった。					機材が古く、魅力的なフィルムは少なく、不具合が増えている。 DVD等の普及により、16ミリフィルムを取り扱える技術者が減少している。					
改善目標（R01年度にむけて）										
現況の視聴覚機材・教材を有効に貸出しできるよう広く広報等を行う。										
指標の推移										
1	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

項目				平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	0	0	0	0
事業費計			(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.03	0.03		
		時間外勤務	(時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	214	212		
事業コスト			(千円)	214	212		

予算の方向性	理由	
維持		

市民ニーズ	2	今後は減少すると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	1	事業の継続について検討する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	873 つくば市図書館協議会運営事業								
戦略プラン					担当部課 係名	教育局中央図書館 管理係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行			
						<input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令					事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機会を設ける。					・つくば市図書館協議会の開催（年3回）				
評価									
事業計画					活動実績				
・「つくば市市民参加推進に関する指針」に基づき、委員を選任する。 ・つくば市図書館協議会の開催(年3回)					・任期満了に伴い、新たな委員11名を選任した。(うち公募委員3名) ・8月24日 第1回図書館協議会開催 H29年度事業実績、指標に対する評価、図書館利用者アンケートの結果などを報告し、意見を受けた。 ・1月18日 第2回図書館協議会開催 市内オンライン交流センター図書室の視察を行った。				
成果					課題				
報告内容について委員から、今後の図書館運営に資する意見を受けた。 交流センター図書室の現状について協議会委員の認識を新たにし、運営等に対する意見を受けた。					意見の内容を検討し、サービス向上に努める。				
改善目標（R01年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	874 図書館資料の収集、整理及び保存事務									
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館				
総合戦略					係名	管理係				
					新規・継続	継続				
					事業分類	法定事務				
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	図書館法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
雑誌・紙芝居を含む図書資料及び視聴覚資料を購入・整備 ・保存することによって図書館利用者の利用に供するため。					・利用傾向や市民要望を判断しつつ図書資料、視聴覚資料を購入し、利用のため資料を整理し保存する。 ・収集及び購入の参考や利用者の資料検索のため資料データの整備や業務を円滑に行うためシステムの保全を行う。					
評価										
事業計画					活動実績					
・図書 選書委員会の開催（毎週） 図書資料の選定及び発注、購入 ・視聴覚資料 視聴覚担当者による、視聴覚資料の選定及び発注、購入					・図書資料の受入 21,549冊（うち寄贈 592冊） ・視聴覚資料の受入 487点（うち寄贈 26点） ・蔵書点検					
成果					課題					
適切な資料を受入れ、利用サービスに供した。					書架に余裕がないため、貴重書の保管場所の確保が困難である。 また、受入と同程度の資料を廃棄せざるを得ず、慢性的に利用者数に対して蔵書が少ない状態になっている。 地域資料や外国語資料の収集に努める必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
利用者ニーズを把握するとともに、選書委員会を通してより良い図書資料及び視聴覚資料を購入、整備、保存する。										
指標の推移										
1	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
コストの推移								
項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度		
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)		
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0	
	県支出金		(千円)	0	0	0	0	
	地方債		(千円)	0	0	0	0	
	その他		(千円)	0	0	0	0	
	一般財源		(千円)	36,198	30,237	30,956	0	
事業費計		(千円)	36,198	30,237	30,956	0		
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	2.00	2.00			
		時間外勤務	(時間)	262.00	104.00			
		臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	14,875	14,373				
事業コスト		(千円)	51,073	44,610				
R01年度当初積算根拠	・ 図書（雑誌） 2,525千円 ・ 加除式図書 482千円 ・ 新聞 944千円 ・ 図書備品 26,905千円							
予算の方向性		理由						
維持								
方向性								
市民ニーズ			5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。				
市民ニーズと今後の見込み								
進捗状況			4	計画通りに進めることができた。				
事業が計画的に進んでいるか								
市の関与			2	今後も市が実施するほうがよい。				
行政が関与する必要性について								
優先度			2	継続して実施する必要がある。				
事業の優先度はどうか								

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	875 図書館の広報事業								
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館			
総合戦略					係名	管理係			
					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	■ 共有、理解			
要求区分	事業期間					□ 企画・立案、計画			
個別計画						□ 実行			
						□ 評価・検証			
根拠法令					事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
図書館が実施している各種事業や運営方針などを広報することにより、図書館に対する理解を深め、利用の促進とともに、読書活動を推進するため。					・ 図書館ホームページの運営管理(随時) ・ 広報つくばへの催事案内等掲載(毎月) ・ 南2駐車場エレベーターホールへの掲示(毎月) ・ 図書館通信「ヨモッカ」(年2回発行・区会回覧) ・ 「こどもヨモッカ」(年2回発行) ・ 小学校児童及び図書館利用者へ配布)				
評価									
事業計画					活動実績				
・ 図書館ホームページの運営管理(随時) ・ 広報つくばへの催事案内等掲載(毎月) ・ 南1駐車場エレベーターホールへの催事案内等掲示(毎月) ・ 公園通りの図書館通通信「ヨモッカ」(年2回発行・区会回覧・図書館窓口配布等) ・ こどもヨモッカ(年2回発行・各小学校中学年に配布等) ・ マスコミへの情報提供					・ 図書館ホームページの更新 ・ 広報つくばへの催事案内等掲載(毎月) ・ 南1駐車場エレベーターホールへの催事案内掲示(毎月) ・ つくばイベントカレンダーの案内掲載(毎月) ・ 公園通りの図書館通通信「ヨモッカ」(年2回発行・区会回覧・図書館窓口配布等) ・ こどもヨモッカ(年2回発行・各小学校中学年に配布等) ・ マスコミへの情報提供				
成果					課題				
様々な手段で広報し、多くの人へ情報発信できた。					広報に努めているが図書館利用者以外への周知が難しく、情報発信力の更なる強化が必要である。				
改善目標 (R01年度にむけて)									
図書館ホームページの適切な更新を行うとともに、広報つくばをはじめとした各種媒体を通し、継続的な情報発信を行う。									
指標の推移									
1	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
コストの推移								
項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度		
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)		
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0		
	県支出金	(千円)	0	0	0	0		
	地方債	(千円)	0	0	0	0		
	その他	(千円)	0	0	0	0		
	一般財源	(千円)	306	306	312	0		
事業費計		(千円)	306	306	312	0		
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10				
		時間外勤務 (時間)	0.00	24.00				
	臨時職員等	(有無)	無	無				
人件費		(千円)	711	766				
事業コスト		(千円)	1,017	1,072				
R01年度当初積算根拠	「ヨモッカ」 7,000部×11.5円×1.08							
	7,000部×11.5円×1.10							
	「こどもヨモッカ」 7,000部×8.92円×1.08							
	7,000部×8.92円×1.10							
予算の方向性		理由						
維持								
方向性								
市民ニーズ			4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。				
市民ニーズと今後の見込み								
進捗状況			4	計画通りに進めることができた。				
事業が計画的に進んでいるか								
市の関与			2	今後も市が実施するほうがよい。				
行政が関与する必要性について								
優先度			2	継続して実施する必要がある。				
事業の優先度はどうか								

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	876 図書館の資料の貸出事務									
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館				
総合戦略					係名	サービス係				
					新規・継続	継続				
					事業分類	法定事務				
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	図書館法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
図書館資料、記録その他必要な資料を収集整理及び保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため。					・つくば市在住、つくば市通勤、通学者及び保育園、小学校等の団体利用者に対し貸出利用カードを発行し、図書資料及び視聴覚資料の貸出しをする。					
評価										
事業計画					活動実績					
・利用カードの発行 ・図書資料及び視聴覚資料の貸出し ・Webでの4交流センター図書室での受取りに限定した在架本の予約サービス実施					・中央図書館 貸出人数 232,489人 貸出冊数 985,065冊 ・自動車図書館 貸出人数 13,279人 貸出冊数 50,226冊 ・利用カード発行 8,122件 ・Webでの4交流センター図書室での受取りに限定した在架本予約 9,194件					
成果					課題					
利用カードを発行し、資料の貸出を行うことで、生涯学習に寄与した。					人口に対し登録者数が少ない。また、年々利用者が微減しており、魅力の向上及び情報発信の強化をする必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
市内在住・在勤・在学の個人及び市内を活動場所とする保育園、小学校等の団体利用者に利用カードを発行し、図書館資料の貸出を行い、調査研究・レクリエーションに供する。 利用者が利用しやすい環境を整える。										
指標の推移										
1	指標名	貸出冊(点)数						(冊(点))		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	1,040,000.0	1,040,000.0	1,040,000.0	1,040,000.0	0.0	0.0		
	実績	977,889.0	994,775.0	987,419.0	964,123.0	1,035,291.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名									
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
コストの推移								
項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度		
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)		
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0		
	県支出金	(千円)	0	0	0	0		
	地方債	(千円)	0	0	0	0		
	その他	(千円)	136	245	135	0		
	一般財源	(千円)	34,879	24,453	27,147	0		
事業費計		(千円)	35,015	24,698	27,282	0		
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	5.00	5.00				
		時間外勤務 (時間)	465.00	65.00				
	臨時職員等	(有無)	有	無				
人件費		(千円)	36,709	35,447				
事業コスト		(千円)	71,724	60,145				
R01年度当初積算根拠	<div>・ 図書館専門員報酬 160,000円×10人×12月</div> <div>・ 報償費 500千円 (委員謝礼)</div> <div>・ 費用弁償 (専門員交通費)</div> <div>・ 旅費 251千円 (普通旅費, 特別旅費)</div> <div>・ 消耗品 (図書館消耗品 等)</div> <div>・ 通信運搬費 (督促・相互 郵便料)</div> <div>・ 賃借料 (図書館システム・MARC賃借)</div> <div>・ 負担金 日本図書館協会負担金等</div>							
予算の方向性		理由						
維持								
方向性								
市民ニーズ			5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。				
市民ニーズと今後の見込み								
進捗状況			4	計画通りに進めることができた。				
事業が計画的に進んでいるか								
市の関与			3	法令等により、市の実施が定められている。				
行政が関与する必要性について								
優先度			-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。				
事業の優先度はどうか								

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	877 調査・研究の支援事務									
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館				
総合戦略					係名	サービス係				
					新規・継続	継続				
					事業分類	法定事務				
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	図書館法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
利用者が調査・研究しやすい環境整備や資料の収集により、調査・研究の援助を行う。					・ 参考資料を充実させる。 ・ インターネットからの調査・研究の質問受付 ・ 専門職員を配し資料情報の提供					
評価										
事業計画					活動実績					
・ 資料の収集により、調査・研究の援助 ・ 国立国会図書館デジタル配信サービスの利用開始					・ 参考図書購入冊数 179冊 ・ 調査・研究質問件数 1,808件 ・ 研修会への参加 ・ 国立国会図書館デジタル配信サービスの利用開始（10月）					
成果					課題					
利用者の調査研究の支援が行えた。					利用者にレファレンスサービスが浸透していないため、広報が必要である。 また、通常業務繁忙により、レファレンスを受ける職員が十分な研修を受けられない。					
改善目標（R01年度にむけて）										
資料の収集により、利用者の調査・研究の援助を行う。										
指標の推移										
1	指標名	レファレンス受付件数（件）						活動指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	0.0		
	実績	1,756.0	1,739.0	1,794.0	1,630.0	1,808.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	（ ）								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	0	1,827	1,665	0
事業費計			(千円)	0	1,827	1,665	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	1.50	1.50		
		時間外勤務	(時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	10,661	10,586		
事業コスト			(千円)	10,661	12,413		

R01 年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> 参考図書 1,665千円
-----------------	--

予算の方向性	理由	
維持		

方向性

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	878 図書返却事業									
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館				
総合戦略					係名	サービス係				
					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
並木・広岡・大穂・豊里の各交流センターと市庁舎のブックポスト及びオンラインの4交流センターに図書の返却を受けることにより、市民の利便性の向上に資する。					・並木・広岡・大穂・豊里の各交流センターと市庁舎のブックポスト及びオンラインの4交流センターに図書資料の返却ができる。					
評価										
事業計画					活動実績					
・並木・広岡・大穂・豊里の各交流センターと市庁舎のブックポストの返却本を回収 ・オンラインの4交流センター図書室の図書返却を配送					・返却総数 オンライン4交流センター図書室 100,146冊 大穂交流センター 4,317冊 豊里交流センター 2,020冊 並木交流センター 7,586冊 広岡交流センター 50冊 市庁舎ブックポスト 16,525冊 ・ロボットスーツHALを導入し、職員の負担を軽減					
成果					課題					
市内各所で図書を返却できるようにすることで、利用者の利便性が向上した。					返却場所を増やして欲しいと要望があるが、配送人員の確保が難しい。					
改善目標（R01年度にむけて）										
返却場所である交流センター等の配送回数等について、適切な設定を行う。 市庁舎のブックポスト利用の増加に対して、回収回数を増やすなどの検討を行う。										
指標の推移										
1	指標名	返却総数 (冊)						活動指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	110,000.0	110,000.0	110,000.0	120,000.0	130,000.0	0.0		
	実績	70,446.0	83,613.0	107,689.0	111,528.0	130,644.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

項目				平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	0	0	1,413	0
事業費計			(千円)	0	0	1,413	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.70	0.70		
		時間外勤務	(時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	4,975	4,940		
事業コスト			(千円)	4,975	4,940		

R01 年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロボットスーツHAL賃借
-----------------	--

予算の方向性	理由	新たにロボットスーツHALを賃借
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	879 オンライン地域交流センター図書室運営事業								
戦略プラン					担当部課	教育局中央図書館			
総合戦略					係名	管理係			
					新規・継続	継続			
					事業分類	法定事務			
予算科目	01-100502-13 オンライン地域交流センター図書室運				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行			
						<input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令					事業体制	一部委託			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
オンライン化されている谷田部・筑波・小野川・荃崎地域交流センター図書室の業務運営を中央図書館から委託することによって中央図書館と4箇所の交流センター図書室との連携強化を図り、円滑な運営と地域図書館サービスの向上に資する。					・オンライン化されている地域交流センター図書室の業務運営を中央図書館から委託する。				
評価									
事業計画					活動実績				
・H31年度業務委託契約準備 ・委託要員研修 ・図書資料の発注 ・蔵書点検の実施					・リーダー会議の開催 ・配送ルートの見直し（H30は見直したか確認） ・中央図書館の在架資料のWEB予約開始 9,194件 ・図書資料の発注 4,681冊（昨年比 1,530冊増） ・蔵書点検				
成果					課題				
希望の資料を手に取りやすい環境を整備し、地域交流センター図書室の利便性が向上した。					各交流センター図書室ごとに利用者の年齢層などが異なるための、細やかな選書が必要である。 また、利用が増えている図書室の事務繁忙への対応が必要である。特に谷田部交流センター図書室の利用者が急増している。				
改善目標（R01年度にむけて）									
オンラインで結ばれている、谷田部・筑波・小野川・荃崎交流センター図書室の図書資料の収集に努め、蔵書増を目指す。									
指標の推移									
1	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目				平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	32,310	34,225	39,289	0
事業費計			(千円)	32,310	34,225	39,289	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.50	0.40		
		時間外勤務	(時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	3,554	2,823		
事業コスト			(千円)	35,864	37,048		

R01年度当初積算根拠	・ 需用費 1,221千円（４交流センター図書室雑誌購入費、新聞購読料、プリンタートナー、図書用消耗品） ・ 委託料 32,068千円（４交流センター図書室運営業務委託料） ・ 備品購入費 6,000千円（４交流センター図書室内図書資料購入費2,000千円×４室）					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	利用者が急増している谷田部交流センター図書室の配置人員増を予算計上
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		